

# 建廃協NEWS80号

## ➡ 新春セミナー開催

1月30日、九段下グランドパレスにて令和はじめてとなる「新春セミナー・新春交歓会」が執り行われました。

昨年新しく理事長に就任した、富山理事長の挨拶より第1部新春セミナーが開幕しました。



第1部のセミナーは、株式会社ワイエムエコフューチャー取締役部長・谷口氏より「特殊品目の名称の統一とデジタル・プラットフォーム構想」と題して講話を戴きました。品目名称などの煩雑さ、非統一性による“生産性の低さ”などに焦点が当てられ、その課題解決に向けた話が進んでいきます。特筆されるのは、現在試行段階ですが“解り易く分類して、共通化”を目指す為に排出事業者や処理業者が定期的に集まり、骨格を作っていく取り組みを行っている事です。

続いて株式会社エスアール代表取締役社長・渋谷氏より、「廃電池の処理方法と回収システムについて」の講話です。廃電池は排出量が少ないのにも関わらず、爆発の危険性が高い為、一歩間違えば火災などにつながります。ここで株式会社エスアールが取り組もうとしているのが、各処理会社が一次運搬・積み替え保管した廃電池を、二次運搬と処分を行うというものです。メリットは10キロ程度の量でも回収が可能で、コスト削減にも繋がるというものでした。



第2部の新春講演会は、谷厚志氏による「怒るお客様こそ、神様です！お客様の怒りを笑いに変えるクレーム対応術」と題してお話戴きました。

最後に建設廃棄物協同組合作成の「廃プラスチック・雑品スクラップの取扱いについて～行き場を失う建設廃棄物～」のビデオを上映し終了致しました。

## ➡ 新春交歓会開催

場所を移して新春交歓会が開催されました。雰囲気もがらりと変わり、会場のあちらこちらで挨拶や会話の花が咲きます。理事長挨拶、そして普段大変お世話になっている日建連の皆様よりご挨拶・乾杯の挨拶を頂戴し、アルコールも入っていることもあり、大いに盛り上がりました。



中でも余興でお越しいただいた、mintoさんによるマジックショーで最高潮に。目の前で撮影をしていたのですが、本当にタネは全然わかりませんでした。御本人は“タネも仕掛けもある、マジックショー”とおっしゃっていましたが（笑）机などを自由自在に浮かしたショーや、テーブル毎で見せるトランプマジックなど楽しみました。今回も無事に「新春セミナー・新春交歓会」を終えることが出来ました。今年はいよいよオリンピックイヤーです。業界ともども金メダルラッシュとなるといいですね。

レポート：共同土木 河口



## ➡ お知らせ

★毎年4月に行います基礎講習会の日程が決まりました。  
4月24日 金曜日 日本教育会館7F  
詳細が決まり次第ご案内いたします。

